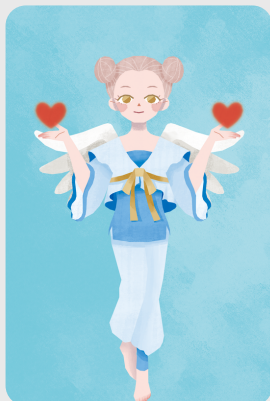


人と人を繋ぐ天使×好奇心旺盛な少年



相性

優しい「6」と「1」の無邪気さが相まって楽しい雰囲気生まれる。
お互いに素直で純粋な性格を持っているため、自然なコミュニケーションが取りやすい。

注意点

「6」は迷いやすい傾向が。「1」はアドバイスや意見を求められた時、ストレートに言い過ぎる時があるので気をつけて。

共通点の活かし方

お互いに人間関係を大切にし、仲間意識が強い点を活かして共同プロジェクトやイベントの企画などで力を発揮できる。

コミュニケーションのポイント

「1」は無邪気でストレートな性格なので、「6」は優しく受け入れる姿勢を保ちつつ、自分の意見も伝えるようにして。

お互いの強みの活かし方

一緒に行動する際には、「6」が場の空気を読みつつ、「1」の行動力を後押しし、目標達成に向けて一緒に努力しよう。

親 / 子

親は子供の無邪気さを理解し、柔軟に接することが大切。励ましや認める言葉も子供の自信を育む要素となる。親の優しさと愛情が安心感と信頼を与える。

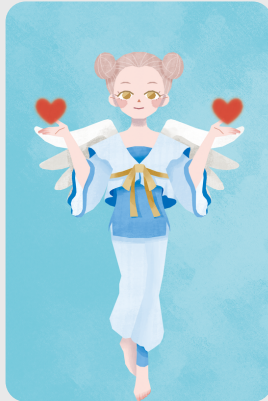
パートナー

「6」の優しさが「1」に安心感を与え、「1」の行動力が「6」を活気づける。「6」は遠慮深く自己評価が低い傾向があるので、肯定的な言葉をかけることが重要。

友人

お互いの明るさや仲間意識が、深い絆を築く基盤となる。共通の興味や新しい体験を通じて一緒に成長し、楽しい思い出を作る。
また、互いに励まし合い支え合うことで、強い友情が育まれる。

人と人を繋ぐ天使×慈愛の聖母



相性

お互いに優しく愛される存在として、共感と理解が深まる。双方控えめで穏やかな性格なので、調和が取れた関係を築ける。

注意点

両者共遠慮がちな所があるため、素直な意見を伝えるようにして。我慢し過ぎると「6」はストレスを溜め込み、「2」は突然爆発する傾向が。

共通点の活かし方

共感力と受容性が高いため、互いの感情や考えを尊重し合うことで、深い絆が育まれる。お互いに美意識が高いので、共に美しい環境や趣味を楽しむことで一緒に楽しむことができる。

コミュニケーションのポイント

相手の意見や感情を尊重し、丁寧に対話することで信頼関係が深まる。遠慮し過ぎないこともポイント。

お互いの強みの活かし方

お互いの共感力を活かし、周囲の人々とのつながりを大切にすることで、豊かな人間関係を築く事ができる。

親 / 子

親の温和な性格が、子供の安心感を育む。親が子供の感受性や直感を尊重し、受け入れることで、子供は自信を持ち成長する。親なのでしっかりしようと思いつぎ過ぎない事も大事。子供から学ぶ事がある、と力を抜いて。

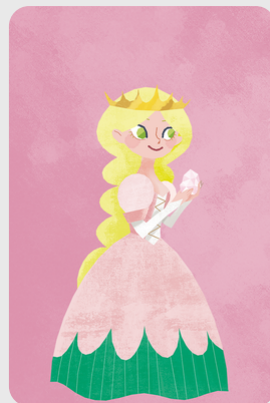
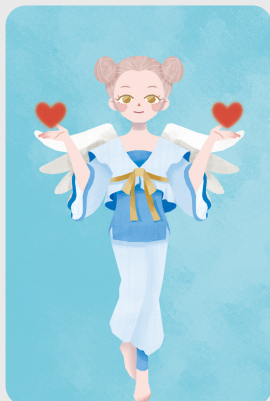
パートナー

お互いの共感力と受容性が深い愛情と穏やかな関係性を育む。相手の気持ちを敏感に察知し、言いたいことを我慢する傾向があるが、素直に表現することを忘れないように。

友人

二人の友情は穏やかな美しさと調和に包まれている。美しいものに共感し、平和な瞬間を共有することが喜びで、その時間を過ごすことで友情を育んでいく。

人と人を繋ぐ天使×クリエイティブな姫



相性

「6」の優しさと洗練された雰囲気は「3」の創造性や独創性を引き出し、その世界観に穏やかさに心地よさを感じる。

注意点

「3」は自由を愛し、計画性がない傾向があり、「6」は繊細でストレスに弱い面があるため、お互いに適度な配慮が必要。

共通点の活かし方

互いの創造性と独創性を生かし、新しいアイデアや発想を共有しよう。一緒に美しい物を感じ取ることで共通の興味を楽しめる。

コミュニケーションのポイント

お互いの夢や妄想を共有し、未知なる可能性について語り合うことで、希望が生まれ、内なる力を引き出すことができる。

お互いの強みの活かし方

「6」の空気を読む能力が、場の雰囲気を整えるのに役立つ。「3」の斬新なアイデアや発想力を活かし、共に未知の領域に挑戦することで、新たな可能性を探求することができる。

親 / 子

親は子供の創造性や独創性を尊重することで、自由な発想を育む。親の優しさと愛情が子供に安心感を与える。ただ、親は子供の繊細さやストレスに対する影響に注意を払う必要がある。

パートナー

「6」の優しさと「3」の創造性が穏やかな関係性を育む。但し、お互いの自由な発想を尊重しながらも、計画性や責任感のバランスを保つことが重要。

友人

両者の自由な発想が刺激となり、新たな可能性を探求する。但し、お互いの独自のこだわりを尊重しながらも、互いの弱みや不安を支える姿勢が大切。

人と人を繋ぐ天使×頼れる指揮者



相性

「6」の優しさと「4」の着実な計画力がお互いを補い合う。遠慮がちな「6」を「4」が引っ張っていつてくれる。

注意点

リーダーシップがある「4」を信頼し、任せることが大切。ただ柔軟性が必要な場合には「6」が調和を取ることが必要に。

共通点の活かし方

両者ともに誠実で礼儀正しく、人間関係を大切にする。この共通の価値観を活かし、信頼の基盤を築くことができる。

コミュニケーションのポイント

オープンで率直なコミュニケーションが重要。お互いの考えや意見を尊重し、理解しあう姿勢が信頼を深める。

お互いの強みの活かし方

「6」は調和を取ることが得意で、「4」は着実に計画を実行する力を持つ。これらの強みを活かす合うことで、信頼と協力のもと、多くのことを成し遂げることができる。

親 / 子

親は優しく、愛情に満ちた存在であり、コミュニケーション力も高いため、周囲を元気にし、問題を和らげる役割を果たす。頑張り過ぎてしまう子供を褒め、認め、応援する姿勢に子供は安心する。

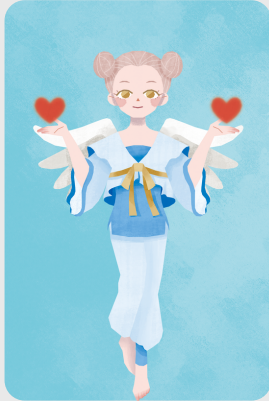
パートナー

互いに信頼し合い助け合う関係。「6」は優しさと愛情で相手を包み込み、関係性を築く。計画的で着実に目標を達成しようとする「4」はそんな優しさに力をもらうことができる。

友人

互いに助け合い、理解し合う事ができ、深い友情が築くことができる。弱音を吐けない「4」も「6」には素直になれて、「6」も「4」を頼りにすることができ、お互いにとって心地よい存在となる。

人と人を繋ぐ天使×信頼される王



相性

「6」は優しさと「5」の真面目さは、まさに理想的なコンビネーション。
相反する強みでお互いの信頼関係を強固にする。

注意点

「6」は「5」の頑固さに対し、柔軟性を促す努力を心掛けて。一方で、「5」は「6」に自信を持たせるサポートを積極的に行おう。

共通点の活かし方

人を大切にする所や努力家の姿勢は、お互いの絆を深める重要な要素。一緒に趣味を楽しむことで、一層の結びつきを築くことができる。

コミュニケーションのポイント

言葉でしっかりと伝えることで、想像でお互いに遠慮する事なく良い関係を深める事ができる。

お互いの強みの活かし方

「6」の協調性や調和を大切にする姿勢が「5」の生真面目さに優しく寄り添い、「6」が決断できない時「5」が知恵を与え、力を貸すことができる。

親 / 子

親は子供の意見を尊重し、理解しようと心掛けて。子供の独特なこだわりを受け入れ、愛情を持って接することで尊重と信頼が深まる。

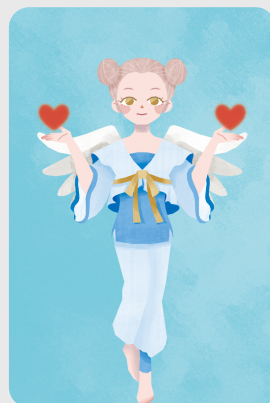
パートナー

異なる性格や興味を持っていることを受け入れ、力を貸し合おう。
お互いの得意分野や強みを活かし合い、助け合う事で良い関係でいられる。

友人

一緒に楽しめる活動や興味を見つけると友情が深まる。気持ちを素直に伝えることで、誤解を避け、友情を維持する。お互いのことをしっかりと理解しよう。

人と人を繋ぐ天使×人と人を繋ぐ天使



相性

お互いの優しさと包容力が相まって、温かく安心できる関係を築け、互いに共感し合うことで心地よい一体感を感じられる。

注意点

両者とも自己評価が低くなってしまう場合があるので、互いの強みや魅力を認め合い、お互いの自信を引き出すことが大切。

共通点の活かし方

二人とも美的感覚やこだわりを大切にしている。一緒に趣味や興味を共有し、互いの独自の世界を尊重しながら、共感を深めよう。

コミュニケーションのポイント

互いの気持ちや考えをしっかりと伝え合うことで、誤解を避けられる。お互いの強みや魅力を認め合いながら、心地よいコミュニケーションを築いていこう。

お互いの強みの活かし方

互いの優しさと包容力が、お互いの探求心や好奇心を尊重し、共に新しいことに挑戦できる環境を提供する。お互いの得意分野や興味を活かし合いながら、お互いを高め合う関係性を築いて。

親 / 子

親は優しさと包容力で子供を温かく支え見守ることができる。美的感覚や独自のこだわりを共有し、共感を深めることで、親子関係が強化される。

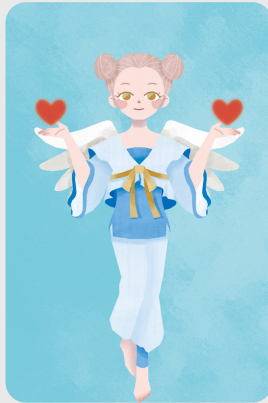
パートナー

繊細で言いたい事を遠慮してしまう時があるので、素直なコミュニケーションを心がけて。感情の起伏が激しい場合もあるため、気持ちを溜め込まず伝えることで、誤解を避けられる。

友人

優しく平和を愛する二人は穏やかなコミュニケーションを取ることができる。お互いの好きなことを深めることが関係性を深めることにも繋がる。

人と人を繋ぐ天使×孤高の騎士



相性

相反するものを持つ二人。「6」の優しさと穏やかさが、「7」に安心感と尊敬の念を与える。逆に、「7」の努力する姿勢は「6」に刺激を与え、共に成長するきっかけとなる。

注意点

「7」がスランプに陥っている時には注意が必要。「6」が優しく寄り添い、「7」の自信を引き出せるよう対処して。

共通点の活かし方

それぞれの目標に対する熱意と努力。「6」の美的感覚とこだわりは「7」の独自の世界観と調和し、創造的なプロジェクトを生み出す力に変わる。

コミュニケーションのポイント

「7」はクールな一面を持っているが、内面に触れるような会話を通じて、信頼と理解を深めていくことができる。

お互いの強みの活かし方

「6」の調和する力と協調性は「7」の努力家としての姿勢を支え、「7」の分析力や細部へのこだわりは「6」の苦手を補う。

これ！と決めた事に努力する子供に、親は優しく愛情深く理解し支えること。

親 / 子

親は良き理解者となって、子供は安心して努力を続けることができる。そのため親子の絆は強くなっていく。

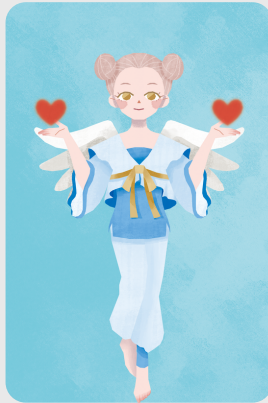
パートナー

「6」の優しさと穏やかさが「7」に安心感を与え、「7」が努力する姿に「6」は支えたいという気持ちになる。但し、お互いの意見を尊重し合う姿勢が必要。

友人

持っている本質は違うのに、共通の目標がある事でお互いの強みを活かし合い、弱みを補い合いながら共に楽しい時間を過ごすことができる。

人と人を繋ぐ天使×真実の女神



相性

「6」の優しさが「8」の強さを和らげ、「8」の強い意志が「6」に勇気と方向性を与える。相反する性質が共存し、理解し合う事で良い関係を築ける。

注意点

「6」は「8」のはっきりした性格に自分の意見を言う事を抑えてしまうことがあり、萎縮すると苦手と感じてしまう事に繋がる。

共通点の活かし方

形は違えど、「人の役に立ちたい」という気持ちが共通している。一緒に善意の活動を行ったり、社会貢献活動に参加することで、共感と連帯感が深まる。

コミュニケーションのポイント

感情の起伏が激しい「8」は、自分の考えや感情を素直に伝えることで、誤解を避けられる。同時に、「6」も自分の気持ちや不安をオープンに表現することでお互いの理解が深まる。

お互いの強みの活かし方

「6」の協調性と「8」の正義感を活かすことで二人はより多くの人々に影響を与え、社会に貢献することができる。

親 / 子

親が優しさで包み込みながら、時に正義感の強さから摩擦を起こしそうな子供に「待つ」ことの大切さを教えることで、強さと優しさを持つ、とても素敵な子に育てることができる。

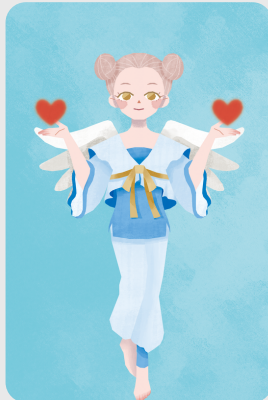
パートナー

優しさと正義感が共鳴し合う関係。お互いの強みを活かし合いながら、誠実な関係を築く。コミュニケーションと理解が鍵。

友人

互いに正義感と善意に満ちた活動を通じて、強みを引き出し合い、成長することができる。お互いを尊重し、支え合いながら友情を育む関係性。

人と人を繋ぐ天使×探究する仙人



相性

「6」の優しさと愛に対し「9」は包容力と高い精神性を持つ。心地よく共鳴し合い理解し合うことができる。

注意点

「6」は繊細な美的感覚を持ち、「9」は古きものや伝統を重んじる傾向がある。時折、価値観の違いが生じるかもしれないが、お互いの違いを尊重することが大切。

共通点の活かし方

互いに愛と理解の要素が強く、人間関係を築くのが得意。優しさと慈愛を共有し、周囲に幸福をもたらす事ができる。

コミュニケーションのポイント

お互いの感情や考えを尊重し、素直に発言することを心がけて。感謝の気持ちを表現し、お互いの強みを称賛することで、絆を深めることができる。

お互いの強みの活かし方

「6」は人と人を繋ぎ、「9」は叡智を与え人々を導くことが得意。協力して活用することで素晴らしい成果を生む。

親 / 子

親は子供の無邪気な一面を理解しており、同時に子供は親の包容力と叡智を尊重し、学ぶ。お互いの違いを尊重し合いながら、愛と理解に満ちた絆が二人を繋ぐ。

パートナー

細やかな気配りと包容力で、お互いの意見や感情をしっかりと受け止めて。率直なコミュニケーションを大切にし、感情や考えをシェアすることで関係がより強固に。お互いの興味や探求心を尊重し合おう。

友人

互いの探求心や包容力が絆を強める。伝統や知識に興味を持ち、共通の興味を追求することで、深い信頼関係が築ける。お互いの強みを尊重し、助け合いながら成長していくことが大切。